

水産女子が描く、これからの水産業界

# 水産女子の 元気セミナー

水産業界で活躍する「水産女子」を講師に迎えたセミナーを開催します！

女性ならではの視点による活動、商品開発、現場の情報発信、今後の課題などについて講演します。

参加者と講師の双方にとって仕事のヒントや連携につながる機会にしたいと考えております。ご応募をお待ちしております。



海の宝！水産女子の元気プロジェクトとは？

漁業・水産業に携わる女性の存在感を高め、女性にとって働きやすい漁業・水産業の現場改革や、仕事選別の対象としての漁業・水産業の魅力向上を後押しする水産庁のプロジェクトです。

令和3年 **11月9日 (火)**  
**13:30~15:00**

主催：国産水産物流通促進センター

構成員 (公社) 日本水産資源保護協会、(一社) 大日本水産会

会場：ジャパンインターナショナルシーフードショー内  
南1-商談室 (3)

(東京ビッグサイト南展示棟 東京都江東区有明3丁目11-1)

対象者：水産小売・外食・加工・流通事業者・漁業者・団体

定員30名 参加無料

講師 1

**生産者のもったいない意識が  
流通を変える！**

流通しない魚(もったいない魚)に消費者のニーズを生み出し、付加価値をつけ高値で流通できる仕組みをつくりま

す。

館岡志保 (北海道八雲町)  
Navirenoir 代表、噴火湾  
鮮魚卸龍神丸 営業広報マネージャー、  
(一社) 蝦夷新鮮組 理事、落部ブ  
ルーツリズム推進協議会 代表

漁師である夫が経営する噴火湾鮮魚卸龍神丸で営業広報を行い自身も起業し漁業プロデューサーとして6次産業化支援や漁業改革を行い、未来に繋げる漁業を目標とし活動している。



講師 2

**サバブームから考える魚食普及**

近年ブームを巻き起こした「サバ」。健康・美容効果が注目され、加工品は多彩になり、幅広い調理法で親しまれるようになっていきます。ブームの流れから、魚食普及について参考となりうる事例をご紹介します。穴道湖のしじみを活用した「薬膳しじみスープ」の試食も行います。

池田陽子 (東京都品川区)  
全日本さば連合会広報担当サバ  
ジェンヌ、薬膳アテンド

「鯖サミット」「鯖ナイト」を開催する団体「全日本さば連合会」の広報担当「サバジェンヌ」として、サバの魅力を発信している。魚を使った薬膳料理の提案も行っている。



講師 3

**地方と都市の両方を知るからこそ、見えてきた生産者だから出来る事。**

**「旨いは楽しい。毎日を鮮やかに。」**  
日本の魚食文化や魚食スタイルなど、魚を食べる事からSDGs 海の豊かさも伝えてゆきたい！コロナ週で変わってゆく消費者の気持ちに寄り添い、女性視点で考え自分自身で感じ、形にしてきた事をお話します。甘みはデーツ「どんちっちノドグロの煮付け」の試食を行います。

根本朋美 (島根県浜田市)  
浜田漁港 鮮魚仲卸 / 水産関連  
Producer、一般社団法人東京築  
地目利ぎ協会理事

浜田漁港の仲買稼業の環境で育ち、現在は鮮魚仲卸店で働く傍ら、浜田と東京に拠点を置き「家庭の食卓に魚メニューが増える」ことを目指し魚食普及活動に取り組む。



参加申込方法：

- ① ジャパンインターナショナルシーフードショーのHPより、来場登録(無料)をしてください。  
<https://www.seafood-show.com/japan/>
- ② 次に、シーフードショーHP上のメニュー「来場者の皆様へ」の中の「セミナー一覧」ページより、お申込みください。 [https://www.seafood-show.com/japan/seminar/#day\\_1109](https://www.seafood-show.com/japan/seminar/#day_1109)
- ③ 当日は、シーフードショー入場の受付後、**13時30分までに南1-商談室(3)**へお越しください。

**締め切りは11月8日(月)、定員に達し次第終了です**

